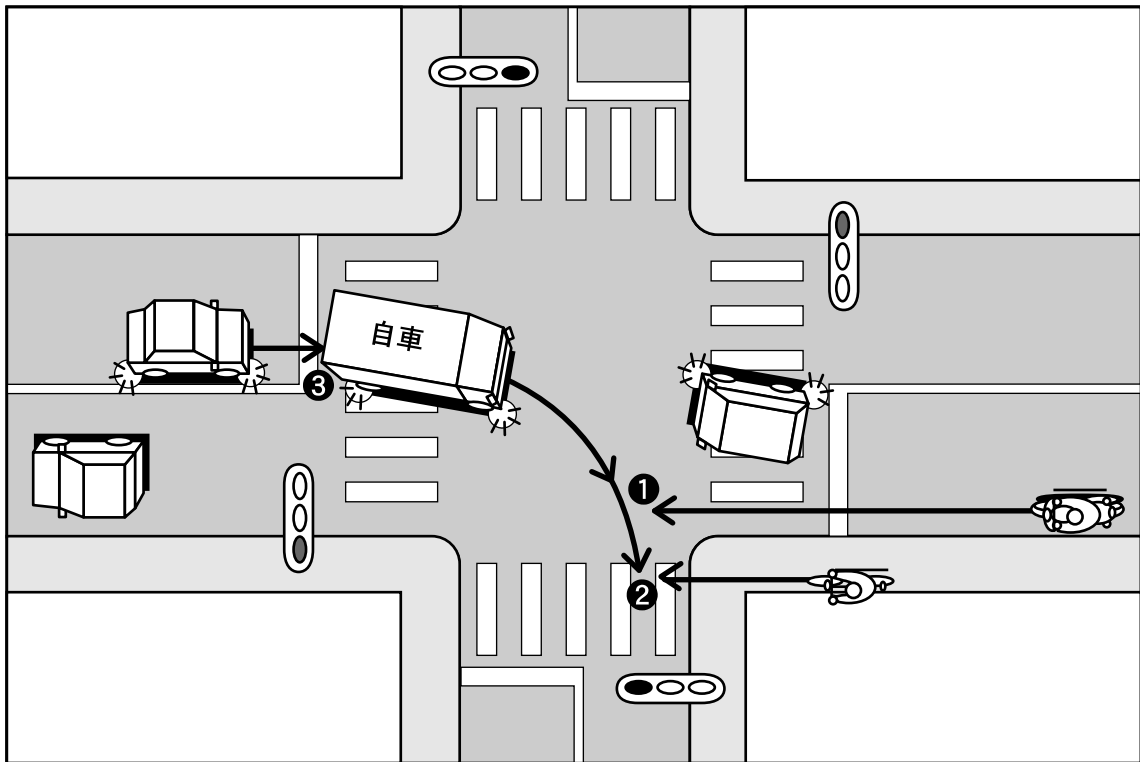


〔トラック 4〕 交差点の右折



1. 主な危険要因の例

- ① 対向右折車の向こうに二輪車のヘルメットが見えるので、このまま右折していくと、直進してくる二輪車と衝突する危険がある。
- ② 横断歩道に自転車が接近しており、このまま右折していくと、自転車と衝突する危険がある。
- ③ 急停止すると、後続車に追突される危険がある。

2. 安全運転の例

- ① 対向右折車のために対向車線の状況が確認しにくいときは、対向右折車の前に出る手前で一時停止して、対向車線の状況を確認する。
- ② 対向車が接近しているときは、通過を待つ。
- ③ 右折していくときは横断歩道の状況によく目を配り、横断歩道の手前で停止できる速度で徐行して進行する。

3. 乗務員指導のポイント

- ① 交差点の右折時は対向車との重大事故が発生しやすいので、次のような点を指導する。
 - ・スピードを落として交差点に進入する。
 - ・対向右折車により対向車線の状況が確認しにくいときは、対向右折車の前に出る手前で一時停止し、対向車線の状況を確認する。
 - ・対向直進車が通過直後に一気に右折をすると、対向直進車の後方から走行してくる車と衝突する危険があるので、対向直進車が通過後に必ず後方の状況を確認する。
- ② 横断歩道の状況にもよく目を配り、横断歩道の手前で停止できる速度で徐行して進行するよう指導する。